



泉州初！コンビニに AED を設置



7月26日（火）午前11時より貝塚市役所第2応接室にて、「24時間営業コンビニエンスストアへの自動体外式除細動器(AED)設置にかかる協定書締結式」を行いました。締結式には、市内のコンビニエンスストア6社(ファミリーマート、ローソン、サークルK,サンクス、デイリーヤマザキ、ローソンスストア100、セブンイレブン)の各店の代表が協定書の受領書に署名しました。AEDが設置されている店舗には、ステッカーを店舗入口に掲示しています。コンビニエンスストアはAEDの受渡し業務のみを行います。

締結後、市長より「安全・安心なまちづくりが一番大切です。今回各店舗のご協力により、いち早く人命救助できる環境が整い、8月1日より市内にある24時間営業コンビニエンスストア32店舗に新たにAEDを設置することができます。この取り組みは、泉州地域では貝塚市が先駆けて行う事業です。ご協力ありがとうございました」とお礼を伝えました。

AEDを効果的に使う為、普通救命講習会を受講しましょう。

※市内AED設置状況：これまで公共施設40カ所



問合せ先
貝塚市消防本部警備課
Tel.072-422-9202
救急担当：吉備・西村・鳥居